

ニュースレター 「かけはし」

風薫る五月 第8号 2013年5月27日発行

自動盤専門商社 (株)鈴喜：鈴木佳之です。

大変気持ちのいい季節になりました。自分は梅雨入り前のこの季節が一番好きです。自動盤業界は総じて厳しい状況下ですが少しずつ上向きのお話が出始めております。大手さんの収益が改善、円高の是正、外部環境も好転の兆しが見え始めました。



海外から部品加工の仕事を取る

ニュースレターの 1 月号で神奈川県の自動盤屋さんが単身でフランスの展示会に出品し、航空機の仕事を受注した記事を掲載させていただきました。

その時から自分でも何か出来ないかと思い、少しずつ情報を集めておりました。

自分でも出来る事がありました。

ユーチューブの動画を活用して PR する！

ユーチューブは世界で観る事が出来ます。

そして自分の様な個人でも好きな様に情報発信が出来るのです。しかもタダです！

しかし、自分は英語がまるで出来ません。

家内に協力してもらいユーチューブ動画を載せ始めました。

「自分は自動旋盤専門商社です」

「日本の優秀な加工業者さんをご紹介します」

「図面をいただければお見積もりさせていただきます」こんな簡単な内容を英語でしゃべり動画を取り、ユーチューブに載せ始めました。

すぐには反応が出ない事は判っています。

長期戦です。年内に欧米から付加価値の比較的高い加工の図面を 1 枚もらう事を目標に置いております。

将来の夢は、海外の展示会に出展し、お読みいただいている皆さんの加工技術を海外に紹介。

少しでも付加価値の高い加工部品を日本に呼び込みたいと思っています。

世界は広いです、そして自分は予想していなかった 100 円/ドル超え。

強烈に吹いていた向かい風が弱まり始めました。

全日本製造業コマ大戦

6/1(土)に埼玉県でもコマ大戦が開催されます。埼玉県内でコマ大戦が開催されるのは今回が初めて主催者側の自分としては、とてもワクワクして準備を進めております。

フェイスブックで参加者を募集しておりますが自分達の PR が足らず参加人数は今一、まだ間に合います。

よろしければ是非ご参加下さい。

★<http://www.komataisen.com>★

2013 年 6 月 1 日(土) 埼玉県代表予選大会

場所：埼玉県立歴史と民俗の博物館

ゆめ体験ひろば

時間：11：30～12：30（受付）

13：00～15：30（予選会）

17：00～ 埼玉県コマ親睦会

この大会で勝ち抜いた埼玉県の代表 5 名が長野県で行われる県別の対抗戦に出場します。

2013 年 7 月 6 日(土) 全日本製造業コマ大戦

県別対抗団体戦 信州場所

場所：信州大学繊維学部 有形文化財講堂



加工部品の寸法変化は何故おこるのか！

自動盤の連続加工で大きな課題の一つが加工部品の寸法変化。

加工部品の寸法変化では今まで自分も様々な苦勞をしております。

自信を持って薦めた機械で加工する部品の寸法変化が大きく、原因の特定に苦勞する事は時折あります。

連続して安定した精度の製品を流す管理方法は、各社の持つ重要な加工ノウハウであります。

熟練の職人さんは感覚で理解している所はありますが突き詰めて行くと要因があり見えて来ます。

しかし、実に細かな要因が絡み合い、時間の経過で変化するのでより特定が難しくなります。

色々調べているうちに「あー判らん！」

「この機械だめだー！捨てちまえ！」という結果になる事も少なくありません。

要因分析はめんどろで根気のいる仕事です。しかもその時はお金にならずかったるい。

しかし、これを真剣に取り組みますと品質の安定と同時に自分の会社の实力を知る事が出来ます。

これが品質ブランド確立への第一歩でもあります。

加工で出来た製品の寸法変化からおおよその原因を想定して行きますが、これだけでは特定は難しい事が殆どです。

手間は掛かりますが細部の要因に分けてデーターを取り原因を追求して行く必要があります。

下記の表には寸法を変化させる主だった要因を記載しております。

これらを要因別にどの様に変化しているのか捉える事がスタートになります。

言うのはとても簡単なのですが実際の検証作業はとても地味で大変な仕事です。

これらの要因を的確に捉え自分達でコントロールし、きっちりと流している方々もおられます。

お話を伺うと徹底した加工管理をされており尊敬してしまいます。

簡単な説明で恐縮ですが今後の品質管理のご参考になれば幸いです。

	一次要因	二次要因	変化量
寸法変化	マシン本体	位置決め精度	±1 μm程度
		熱変化	工場温度
		切削油温度	数10 μm/10℃ 数10 μm
	スピンドル	内部発熱	数10 μm
	治具	取り付け精度	数 μm～数10 μm
	工具	寸法バラつき	10 μm程度
		工具磨耗	10 μm以上

発行者：(株)鈴喜 鈴木佳之 自動旋盤専門

〒336-0032 埼玉県さいたま市南区四谷 3-14-4

TEL 048-829-7666 E-mail: yoshiyuki@suzukipc.jp

FAX 048-829-7637 HP : http://jidouban.com

携帯 080-1611-1192 (24H 元気に営業中)

※スター精密(株)設備更新サポートキャンペーン実施中。

※中古の自動旋盤を買取させていただきます。

